

別記
第1号様式(第14条関係)

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	令和元年 7月10日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 〒611-0033 京都府宇治市大久保町西ノ端1番地1	氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社 オートワークス京都 代表取締役 青地 潔

環境マネジメントシステムの名称	環境管理マニュアル(ISO14001:2015/JIS Q 14001:2015)
適用範囲	株式会社 オートワークス京都(宇治市大久保町に所在する地域)
導入年月日	1998年1月22日
認証番号	JAER0022(最新発行日:2019.1.22、発行番号:0022G)
基本方針	環境保全に対する重要性を認識し、人・社会・自然にやさしい車両及び特装車づくりに努め、地球環境の保全と豊かな社会の発展に貢献します。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標(以下「目標」という。)	日産グリーンプログラム(NGP)に準じた活動を推進 具体的には、5項目の主要指標を管理 1. CO2排出量削減:BAU比2%削減 2. 廃棄物量の削減:BAU比2%削減 3. VOC排出量削減:BAU比0.2%削減 4. 水使用量削減:BAU比2%削減 5. 環境事故撲滅:外部流出:ゼロ、内部流出:再発ゼロ
目標を達成するための取組の内容	1. CO2削減(省エネ活動) ①コーゼネ設備の有効的な運用 ②塗装オープン等の運転時間適正管理 ③エア漏れ等のタイムリーな改善 ④冷暖房温度設定の徹底 2. 廃棄物の削減:4R活動の徹底とリサイクルの拡大 3. 洗浄シンナーの使用量削減.回収効率向上活動 4. 使用量の多い塗装工程の改善を主体に取組む 5. 過去事例に学ぶ(管理監督者勉強会を通じて意識喚起)
目標を達成するための取組の進捗状況	1. ~5. とともに第一四半期は計画通り進捗している。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	・目標に対して達成できているため、第二四半期以降の見直しは必要ないと判断している。
事業活動に係る法令の遵守の状況	・年間計画に基づき、月度毎に測定結果及び届出等の確認を実施している。 今日まで遅延及び違反等、行政当局からの指導・指摘はない。 さらに、法的要求事項の順守状況評価として毎年1回(2月)マネジメントレビューで確認している。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	・評価・見直しについては、毎年1回(2月)マネジメントレビューとして経営者の見直しを実施している。 ・平成30年度の活動実績は、概ね良好であり、環境マネジメントシステムは定められたとおり適正に運用されていると判断している。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。